

# 手貫神社と水之上地区

## 手貫神社

手貫神社（別名：上之宮神社）は、垂水市役所前から南東方向へ、直線距離で3キロほど離れた場所に位置する神社です。祭神は応神天皇、神功皇后、仁徳天皇、玉依姫です。

手貫神社は、いつごろ建てられたものかはっきりと分かっていませんが、江戸時代に編さんされた垂水の歴史書「垂城伝誌」によると、大昔に京都の石清水八幡宮を勧請したと伝えられる、と記されています。

このころは、神社の経済的な基盤を支えた土地である社領をめぐって、日本各地で争いが起こっていました。京都から垂水へやってきた手貫神社は、当時垂水一帯を治めていた神貫

家二代の島津以久（ゆきひさ）公が、長寿を祈願して棟札を治めたことと記されています。例年、9月18日の夜から19日にかけて神樂が行われていたこと、19日には流鏝馬が行われていたことも記されています。

## 手貫神社の信仰と現在

「隅府温故集」によると、垂水島津家が治めていたころ、上之宮手貫神社、下之宮鹿兒島神社、諏訪大明神、殿下大明神、新田大明神の5社は垂水五社として、とくに信仰をあつめていたとされます。享保17年（1732年）、垂水島津家9代貴備公は、25歳の厄年祈願のため、この垂水五社を参詣しています。新田大明神では、「てりまさる 卯月の影や 神ごころ」という俳句が書かれた短冊を奉納していますが、この短冊は今も残されています。

また、「隅府温故集」には、大昔に京都から垂水へ手貫神社がやってきたころ、京都より同行してきた人の子孫である川畑家が終原に住んでいることが記されています。現在でも、



▲ 現在の手貫神社

【参考文献】  
『垂城伝誌』  
『垂水市史（上巻）』  
『隅府温故集』  
○ 御祭神について  
○ 応神天皇…第十五代天皇  
○ 神功皇后…第十四代天皇の妃。仁徳天皇が即位するまで政事を行う。  
○ 仁徳天皇…第十六代天皇。税を免じ、自ら儉約と耐乏を行った。  
○ 玉依姫…「神武天皇」の母。鵜戸神宮の祭神「ウガヤフキアエスの尊」の后。

（垂水市文化財保護審議会委員・隈元信）

## SECOND SEASON しょっかい 食改 キッチン

### Healthmate recipe of this month 食改さんをご紹介



ともこ 柳田 朋子さん、じゅんこ 神崎 純子さん

### 今月のレシピ ジャンボハンバーグ

今月のレシピを調理したのは、  
みちこ 立山 道子さん



【材料】（4人分）

- 合いびき肉 / 250 g
- 玉ねぎ / 1個
- 卵 / 1個
- 牛乳 / 50cc
- 塩・こしょう / 2〜3振り
- パン粉 / 1カップ
- マヨネーズ / 大さじ1
- ケチャップ / 大さじ1
- お好み焼きソース / 大さじ1
- カイワレ大根 / 適量

ハンバーグのタネをフライパンで混ぜ、そのまま焼き上げた豪快なハンバーグです。ポウルを使わない為、洗い物も少なく片付けも簡単です。

## 食改完了

最後に、カイワレ大根を飾れば・・・  
ジャンボハンバーグの完成です！



【1本分あたり】  
エネルギー 235kcal  
食塩相当量 0.8 g



▲ レシピ動画はこちら



② 玉ねぎを粗みじん切りにする。



① ソースになるAを混ぜておく。



④ 粘り気が出たら、卵、牛乳、塩こしょう、パン粉を入れて、さらに混ぜ合わせる。



③ 取っ手の取れるフライパンの中に、合い挽き肉と②を入れてよく混ぜる。



⑥ ⑤をフライパンごとオープンに入れ、200度で30分間焼く。  
※機種によって違うので様子を見る。



⑤ ④を平らに広げ、①のソースを上から広げて塗り、フライパン内のふちを綺麗にふき取る。